

はなやま暮らし

発行人

栗原市花山地区地域おこし協力隊

ちば よしこ (千葉 喜子)

さわはた まなぶ (澤畑 学)

つつい やすはる (筒井 保治)

vol.023 2020.2.24

【お問い合わせ】花山農山村交流センター ☎ 0228-43-5111



無事
終了!

令和元年度移住・定住推進連携事業

宮城県栗原市花山地区移住体験プログラム

かがやく女性たちと過ごす 花山いなか時間 2019冬

2020年1月11日(土)~13日(月)

参加者
10名!



首都圏在住で地方移住を検討している方と、花山で元気にイキイキと活躍している「かがやく女性」たちを繋ぎ、花山の、ありのままのいなか時間を感じていただく移住体験プログラム。

今回は小正月の時期に設定し、「あわぼうづくり」や「小正月料理をつくる」ことを通して、十名の参加者と交流を持ちました。

首都圏では味わえない地方特有のしきたりや伝統的なお料理をつくり実際に体験することで、参加者のみなさんは新鮮に感じたようで、とても楽しんで取り組んでいました。



かがやく女性たちと過ごした 花山いなか時間 ~3年間の記録~

写真展
開催!

2020年3月24日(火)~30日(月)



- ・花山農山村交流センター
- ・JRくりこま高原駅 観光案内所

地域おこし協力隊の千葉喜子から写真展開催のお知らせです。三年前に花山に住み始め、おもに移住定住の活動に取り組んでまいりましたが、ついに四月三十日で任期満了、卒業の日を迎えることになりました。花山の皆様には、本当にお世話になりました。

そこで、最後に卒業制作展として、私がこれまで三年間追ってきた「かがやく女性たち」の姿をおさめた写真展を開きたいと思います。交流センター、そしてJRくりこま高原駅にて展示を予定しています。

皆様、ぜひお越しください!

地域おこし協力隊の千葉喜子から写真展開催のお知らせです。三年前に花山に住み始め、おもに移住定住の活動に取り組んでまいりましたが、ついに四月三十日で任期満了、卒業の日を迎えることになりました。花山の皆様には、本当にお世話になりました。

そこで、最後に卒業制作展として、私がこれまで三年間追ってきた「かがやく女性たち」の姿をおさめた写真展を開きたいと思います。交流センター、そしてJRくりこま高原駅にて展示を予定しています。

皆様、ぜひお越しください!



また、栗原の旬の食材のほか、花山そばを堪能していただくなど、栗原・花山の魅力を、食を通じて感じて頂けたのではないかと思います。今後も継続して、これからの移住定住に繋げていきたい事業のひとつです。





農作業日記

第10話

～来年度に向けての巻～

1月15日
(水)

どんと祭

農作業が落ち着いている今のタイミングで、少しずつ来年度に向けて必要な物を準備しています。まだハウスがないので、育苗用に保温カバーを買ったりトロ箱を作ろうと木材を買ったりしつつ準備をしています。いまのうちに出来ることはやりつつ、3月に入ってから苗作りをしていく予定です。

また、畑にそこっと植えていた大根を収穫してみました。現状、畑に大根と玉ねぎだけなので、冬場をどうするかが来年度の課題かなと思っています。



昨年に続いて今年も、積雪のないどんと祭に。当日も雪ではなく雨模様の天気の中、一年の無病息災を祈願しました。

厳しい冷え込みの中で食べる豚汁のおふるまいは、いつも以上に心にも体にも沁みました…。いつもおいしい・温かい料理をありがとうございます！



突撃！ 隣の協力隊

～栗原市で活動する
地域おこし協力隊
を紹介します～

栗原市内では、花山も含めて計5つのテーマで、総勢10名の地域おこし協力隊が活動しています。

先々月号に続き、花山以外の協力隊の活動を順に紹介します。今月は、花山とも縁の深い「栗駒山麓ジオパーク」を担当する協力隊と、若柳にある「くりでんミュージアム」を担当する協力隊の活動を紹介します！

栗駒山麓ジオパークは、栗駒山麓の地形・景観を活用し、教育・学術研究・防災・観光などの様々な取り組みを続けていくことで、持続可能な地域づくりを目指した活動を行っています。

栗駒山麓ジオパークの地域おこし協力隊としてジオサイト（未来のために保全していく必要がある場所）の調査、草刈り・清掃といった保全活動やジオパークの魅力を発信するイベントに参加しています。

今後も様々な取り組みを行っていきますので、みなさまもぜひ栗駒山麓ジオパークの活動にご協力をお願いします！

また、栗駒山麓ジオパークについて気になった方は昨年4月に栗駒地区にオープンした「栗駒山麓ジオパークビジターセンター」にぜひお越しください。

(栗駒山麓ジオパーク 地域おこし協力隊
小林美月・田中誠也)



みなさま初めまして！若柳地区の地域おこし協力隊は大杉要（任期3年目）と高橋尚史（任期2年目）の2名で活動しています。

私たちのテーマは「くりでん」です。2017年にオープンした施設「くりはら田園鉄道公園・くりでんミュージアム」を拠点に「くりでんと地域の結び役」を目指し、管理運営や専門的見識による貴重な各種資料の効果的な発信（展示やSNSでの発信等）を行っています。

集客に関しては年に2回の企画展示やお子様連れの家族が楽しめるイベントの企画・運営（年3回）を実施し、若柳への観光の入り口として機能を果たすほか、現在進行中の若柳地区の観光マップも作成するなど、若柳の地域資源とくりでん資産を組み合わせ、地域の活性化へ結びつけていくため若柳全体の魅力発信に努めています。観光マップは2020年4月に完成予定。くりでんミュージアムの今後に是非ご期待ください。

(若柳地区“くりでん”
に関する業務
地域おこし協力隊
大杉要・高橋尚史)

